第 26 期 決 算 公 告

平成28年8月26日

東京都渋谷区渋谷2-9-11 インテリックス青山ビル4F

株式会社インテリックス住宅販売

代表取締役社長 浅野 利夫

貸借対照表

平成28年5月31日現在

株式会社インテリックス住宅販売

(単位: 千円)

		資		産		の	部					負	ſ	責	の	咅	3
	禾	斗		目			金	額		科		目			金	額	
ľ	流	動	資	產	ŧ	1		245,142	ľ	流		動	負	債]		45,808
現	金	及	び	預	į	金		236,446	未			‡	7		金		4,372
前		払	撑	責		用		2,567	未		担	7	費	<u>.</u>	用		11,267
繰	延	税	金	資	•	産		4,982	未	払	`	法	人	税	等		21,447
そ		0	り			他		1,146	未	払	۸	消	費	税	等		4,217
									預			į)		金		4,504
ľ	固	定	資	產	Ē	1		28,838	ľ	固		定	負	債	. 1		_
(有册	固	定	資	産)		1,716	負		債	ŧ	台	`	計		45,808
建						物		1,409		i	純		資	j	産	の	部
工	具	器	具	備	Î	品		307	[株		主	資	本	:]		228,172
(無用	固	定	資	産)		561	資			7	*		金		10,000
ソ	フ	1	ウ	エ		ア		209	資	-	本	勇	钊	余	金		_
電	謟	t	刀口	入		権		351	利	į	益	勇	钊	余	金		218,172
(招	2 資	その	他(の 資	産)		26,560		そ	Ø)	他	利益	剰	余 金		218,172
出		Ĭ	資			金		10,000			繰	越	利益	剰	余 金		218,172
差	入	保言	正 组	仓 隽	敦	金		16,560	純	ì	資]	É	合	計		228,172
資		産	<u></u>	<u>}</u>		計		273,981	負	債	溆	ŧ j	資 産	合	十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		273,981

(当期純利益金額

37,804)

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

注記表

【重要な会計方針に係る事項】

1. 固定資産の減価償却の方法

を除く)並びに平成28年4月1日以降取得した建物附属 設備及び構築物については定額法、その他は定率法に

よっております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・自社利用のソフトウェアについては、社内における利用

可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

長期前払費用・・・・・・・・・・・・・・・・・均等償却によっております。

2. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法・・・・・・・・・・・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引

開始目が、平成20年3月31日以前のリース取引について は、通常の賃貸借取引の係る方法に準じた会計処理に

よっております。

(2) 消費税等の会計処理方法・・・・・・・・・・・ 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によって

おります。

3. 会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」(実務 対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備 及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当事業年度の損益に与える影響額はありません。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 当事業年度末日における発行済株式の数 普通株式 200 株

2. 当事業年度末日における自己株式の数 該当事項はありません。

3. 当事業年度中に行った剰余金の配当 該当事項はありません。

4. 当事業年度の末日において発行している 該当事項はありません。 新株予約権の目的となる株式の数

【1株当たり情報に関する注記】

1. 1株当たり純資産額

2. 1株当たり当期純利益

1,140,861 円 39 銭 189,024 円 72 銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。